

ルーブリック評価

資質能力	S	A	B	C
思考力 <①課題発見力>	理想と現状を起点に、身近な実生活や実社会の中で、自己の課題と関連した課題を発見すると同時に、SDGsの目標と関連づけすることができた。	理想と現状を起点に、身近な実生活や実社会の中で、課題を発見すると同時に、SDGsの目標と関連づけることができた。	理想と現状を起点に、身近な実生活や実社会の中で、手がかかりが与えられればSDGsの目標と関連づけて課題を発見することができた。	理想と現状を起点に、身近な実生活や実社会の中で、手がかかりが与えられても課題を特定することができない。
思考力 <②情報収集・活用力>	SDGsの目標達成の解決のための先行研究や企業活動などの複数の情報を収集し、分析・活用をもとに考察することができる。	SDGsの目標達成の解決のための先行研究や企業活動などの複数の情報を収集し、整理・関連づけることができる。	SDGsの目標達成の解決のための先行研究や企業活動などの複数の情報を収集することができる。	SDGsの目標達成の解決のための先行研究や企業活動などの情報を収集することができない。
発信力	課題解決のため、適切な提言を社会の一員として学校内に留まらず、地域社会などへ発信することができる。	対象者を設定し、適切な提案先に向けて、十分に効果的な表現方法で、自分の提言や意見を伝える ことができる。	効果的な表現方法で、自分の提言や意見を情報の受け手になって伝えることができる。	効果的な表現方法で、自分の提言や意見を情報の受け手になって伝えることができない。
創造力	先駆的で斬新なものであり、新しい価値を生み出している。また、実現可能な課題解決に向けたアイデアが、共感される内容となっている。	既存の取組の新しい組み合わせや工夫により、課題解決の可能性を見いだすことができる。また、「3方良し」を意識したアイデアとなっている。	課題解決のアイデアが、SDGsのゴール達成に直接的に結びつく内容となっている	課題解決のアイデアが、SDGsのゴール達成に直接的に結びつく内容となっていない。
主体性	未経験の事柄や不得意な分野でも積極的に挑戦し、粘り強く学ぼうとする。	未経験の事柄や不得意な分野でも積極的に挑戦し、あきらめることができない。	様々な事柄に対して積極的に取り組むことができる。	様々な事柄に対して積極的に取り組むことができない。
協働力	自己と価値観や意見が異なる他者を理解して、課題解決のために、協働して活動に取組み、集団に良い影響を与えることができる。	自己と価値観や意見が異なる他者を理解して、課題解決のために、協働して活動に取組むことができる。	他者と協働して活動に取り組むことができる。	他者と協働して活動に取り組むことができない。
自己肯定力	自己の特性を認識し、未来において自分自身ができる可能性を理解し、自信を持って、自分自身の意見を他者に語ることができる。	自己の特性を認識し、未来において自分自身ができる可能性を理解し、自分自身の意見を他者に語ることができる。	自己の特性を認識し、社会の一員として、自身が持つ可能性について考えることができる。	自己の特性を認識できず、社会の一員として、自身が持つ可能性について考えることができない。